

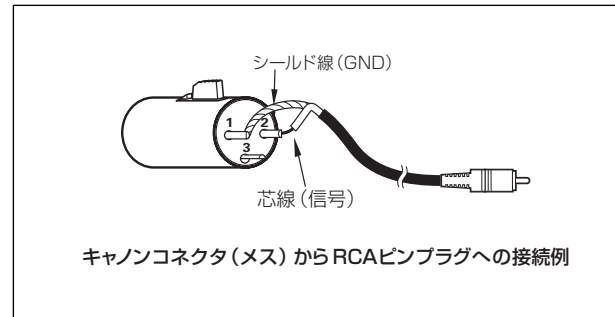
アンバランス機器への接続について

* RCAピンプラグなどによりアンバランス機器へ接続する場合には右記のように接続してください。

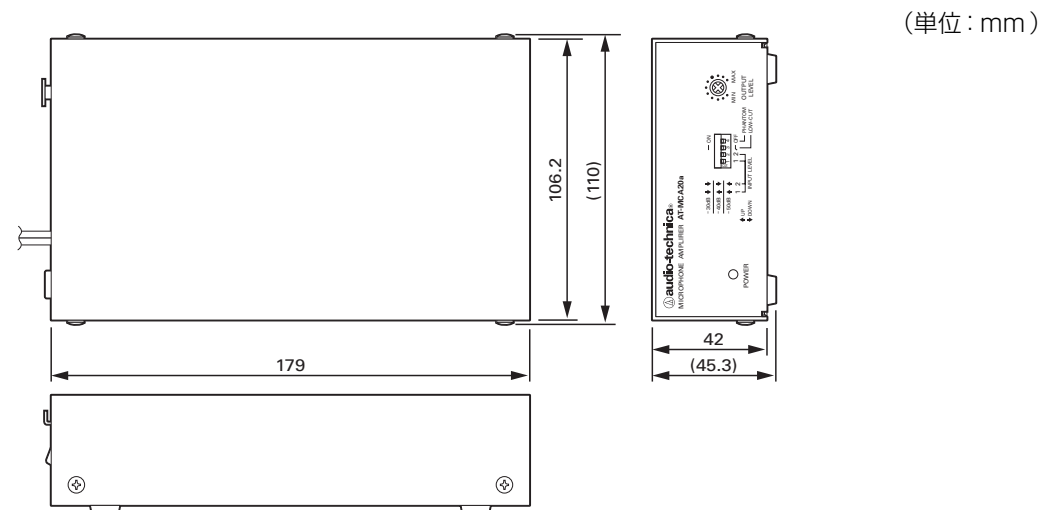
バランス出力端子

- ①・・・シールド線 (GND)
- ②・・・芯線 (信号)
- ③

* 1番ピンと3番ピンをショートさせないでください。



外觀図



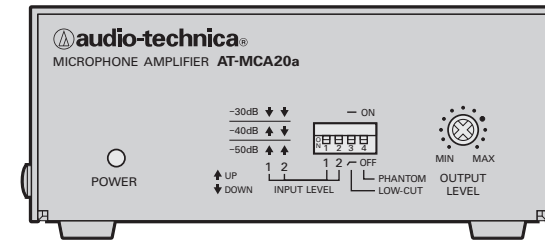
テクニカルデータ

入力	入力インピーダンス	: 2kΩ
	基準入力レベル	: -50、-40、-30dBV 切り換え
出力	出力インピーダンス	: 定格 600Ω (実効 200Ω)
	基準出力レベル	: +4dBm (ライン)、-26dBm (マイク)
	最大出力レベル	: +14dBm (ライン)、-16dBm (マイク)
周波数特性		: 40Hz ~ 25kHz
全高調波歪率		: 0.1%以下 (1kHz, +4dBm)
入力換算ノイズレベル		: -115dBV以下 (150Ω, JIS・A)
ローカット周波数		: 200Hz -3dB (-6dB/oct)
ファントム電源電圧		: 12V
電源		: 100V (50/60Hz)
消費電力		: 0.8W
重量		: 730g

(改良などのため予告なく変更することがあります。)

取扱説明書

1CH MICROPHONE AMPLIFIER AT-MCA20a



お買い上げありがとうございます。
ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保存しておいてください。

特長

- 使いやすいシンプル設計。
- 12Vファントム電源内蔵。
- マイクの種類に合わせる入力レベル切り換え機能。
- 出力レベルボリュームで自由に音量調節が可能。
- 出力アッテネータによりライン/マイクの切り換えが可能。
- 不要な低域のノイズを効果的にカットするローカットフィルター装備。

⚠ 注意

- 分解しないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温やほこりの多い場所に置かないでください。
- 湿度の高い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。誤って水が入ると故障や火災の原因になります。
- 雷が鳴り始めたら、本体、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。
- 同梱のポリ袋は幼児の手の届かない所に置いてください。また火のそばに置かないでください。

⚠ 電源の注意

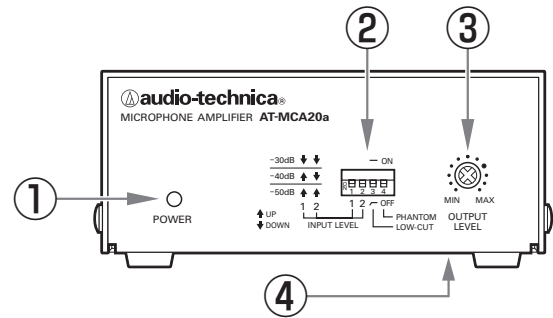
- AC100V以外の電源には使わないでください。火災や感電の原因になります。
- 異常な音が出たり、煙が出るなど異常があるときは、本体プラグをコンセントから直ちに抜いてお買い上げ先までお問い合わせください。
- 電源コードは伸ばしてお使いください。束ねたままで使用したり、釘などで固定しないでください。
- 電源コードと本体プラグは濡れた手で触れないでください。コードを引っ張らず、プラグ部を持ってまっすぐ抜き差ししてください。コードが損傷すると感電、故障や火災の原因になります。
- マイクロホンの接続時は電源を切った状態で接続してください。
- 布などでおおわないでください。熱がこもり、感電や火災の原因になります。
- 長い間使わないときは、本体プラグをコンセントから抜いておいてください。

メンテナンス上の注意

- 汚れたときやほこりが付いたときは電源プラグを抜いてから、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- ベンジン、シンナーや化学雑巾などは使わないでください。コンセント部やプラグ部に接点復活保護液を使わないでください。

各部の名称と機能

フロントパネル



① パワーインジケータ

電源がオンの時点灯します。

② 機能切り換えスイッチ

各種機能(入力レベル、ローカット、ファントム電源)の切り換えを行います。

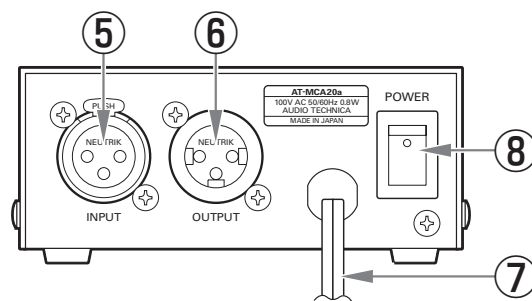
③ 出力レベルボリューム

右に回すと出力が増加し、音量が大きくなります。

④ 出力アッテネータ (本体底部)

出力レベルの切り換えを行います。
(ラインレベル ↔ マイクレベル)

リアパネル



⑤ バランス入力端子

マイクロホンを接続します。

⑥ バランス出力端子

本機の出力端子です。バランス入力を備えた機器に直接接続できます。

⑦ AC電源コード

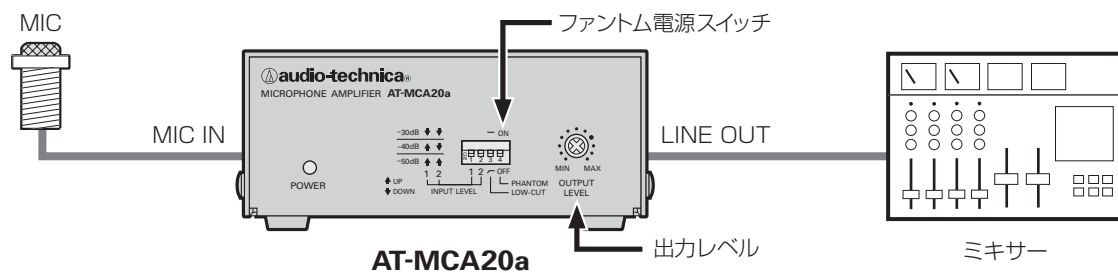
家庭用AC100V、50/60Hz電源に接続します。

⑧ 電源スイッチ

スイッチ上部を押すと電源が入ります。

接続のしかた

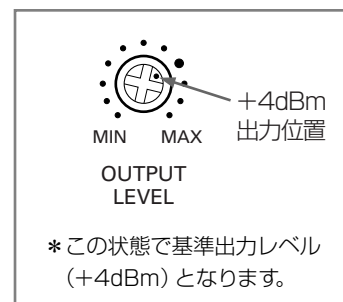
● 標準的な接続例



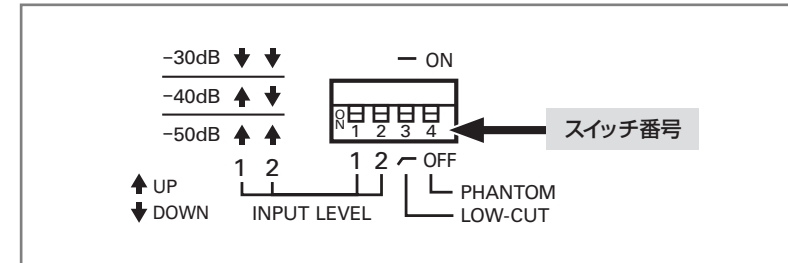
① バランス入力端子にマイクを接続します。ファントム電源を必要とするマイクを使用する際はファントム電源スイッチをオンにしてください。

② バランス出力を録音用デッキ、ミキサー、パワーアンプなどのバランス入力端子に接続します。

③ 音声信号を入力した状態でフロントパネルの出力レベルを適当な音量となるように調整します。



機能切り換えスイッチの使いかた



① 入力レベル切り換え

接続するマイクの感度に応じて、スイッチを組み合わせてご使用ください。

【例】マイクの感度が-40dB程度の場合

スイッチ番号1のレバーを上、スイッチ番号2のレバーを下にセットしてください。

② ローカット切り換え

スイッチ番号3のレバーを下にセットするとローカット機能が働き、空調ノイズなどを低減することができます。

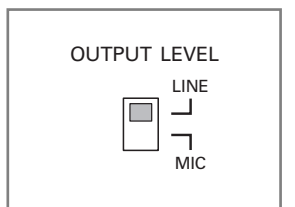
③ ファントム電源切り換え

ファントム電源を必要とするマイクをご使用の際にはスイッチ番号4のレバーを上、(ファントム電源電圧は12Vです。)

出力アッテネータの使いかた

AT-MCA20aの出力レベルは、工場出荷時にラインレベルに設定されています。マイクレベル入力の機器に直接接続する必要がある場合は、電源コードをコンセントから抜き、本体底部のスイッチを「MIC」側にしてください。

このスイッチの設定変更で出力レベルはラインレベルから30dB下がり、マイクレベルとなります。



ブロック・ダイアグラム

